



イイケン先生の『恐縮ですが…一言コラム』

第 697 回 今回もジョーク、これが県民性！

2016.9.4

前回の「国民性ジョーク」に引き続き、今回は「県民性ジョーク」なるものを調べてみた。怒らない、怒らない…あくまで「ジョーク」と、笑い飛ばして頂きたい。

会食

東京人、大阪人、名古屋人が会食しました。

会計のとき、**東京人**「…三人分、予算足りるかなあ」と考える。**大阪人**「割り勘で、一人なんぼになるか」と考える。**名古屋人**「何てお礼言おか？」…お礼の言葉を考える。

幸福

大阪府民の幸福は、タイガースが優勝したとき

香川県民の幸福は、ただただうどんを食べていられるとき

東京都民の幸福は、地方が東京より格下であることに優越感を感じているとき

茨城県民の幸福は、県外人に県名を「いばらき」と呼んでもらったとき

鳥取県民の幸福は、鳥取を一発で島根と間違われなかったとき

もしも、1万円を拾ったら？

香川さん：「お、これは、商売する時の役に立つぞ！」と、事業の元手に足す。

徳島さん：「即効、貯金や！貯金するものが、最後は勝つんや！」と、その足で銀行へ。

愛媛さん：「他にも落ち取るんやない？」と、あたりを見回す。

高知さん：「よっしゃ～！これで、飲めるき。こりゃ、ラッキー。いや、けんど、これやったら足りん。

小遣い1万足して、人誘うて、飲みに行こう～！今日は、お客(宴会)やき～！」

講演の内容

大阪では笑いをとれなかった講演者は二度と呼ばれない。**長野**では聞いている人が理解できないくらい難しい話しか喜ばれない。**山形**では秋田をほめる話をしてはいけない。**新潟**では新潟のお米をほめないと、愛想笑いしてくれない。

お礼は？

ある**愛知県民**が結婚した。式の後で「神父さん、お礼はいかほど差し上げましょう？」

神父は軽く頭を下げ、「花嫁の美しさにふさわしいだけ…」しめたと思った男は、たった 100 円の献金。

呆れた牧師は花嫁のベールをめくり、50 円を差し出し「もし、おつりです」

宝くじ

東京、沖縄、高知の人に宝くじが当たりました。それぞれ使い道を聞いてみると、

東京人「将来の為に貯金しようと思います」 **沖縄人**「みんなで宴会してパーっと使います」

高知人「飲み屋のツケで全部消えました」

お後(あと)がよろしいようで…m(_)_m